

基礎から学ぶ金融政策

～中央銀行は魔法の杖を持っているか？～

リーマンショックのあと、米、英、欧の中央銀行は、政策金利をゼロ%近くまで引き下げるとともに、「非伝統的」と呼ばれる政策を相次いで打ち出しました。ゼロ金利の先駆者と言うべき日本銀行も、最近、新たな金融緩和措置を実施したほか、「成長基盤強化を支援するための資金供給」という異例の政策を開始しています。こうした状況をとらえ、先進国の中央銀行は「海図なき航海」に乗り出している、とさえ評されています。いったい何が起きているのでしょうか。

そこで、この講座では、中央銀行の歴史、おかねや金利の果たす役割、金融政策の決め方、といった金融政策の基礎知識や、新聞でよく目にするトピックスを学びながら、最近の金融・経済問題について理解を深めていただこうと思います。

池田泉州銀行顧問

おおくぼ ひろはる

大久保 裕晴 氏

元神戸大学大学院経済学研究科教授
元日本銀行神戸支店長



【略歴】

1952年 11月 兵庫県生まれ
1975年 3月 一橋大学経済学部卒業
" 4月 日本銀行入行
・パリ事務所駐在、調査統計局調査役、人事局総務課長、
考査役、函館支店長、神戸支店長などを経て、
2004年 4月 神戸大学大学院経済学研究科教授
2007年 4月 (株)池田銀行顧問 兼 (株)自然総研代表取締役社長
兵庫県立大学経済学部非常勤講師(07年10月～08年3月)

【論文】

「わが国の対外不均衡の現状と今後の展望」日本銀行調査月報(1989年4月)
「景気拡大局面における企業経営動向」日本銀行調査月報(1989年11月)
「金融政策論」神戸大学経済経営学会「経済学研究のために」所収(2006年4月)
「おかねと金融政策」神戸大学国民経済雑誌別冊(2006年4月) など

【所属学会】

日本金融学会

甲南大学総合研究所では、下記のとおり定例の秋期公開講演会を開催致しますのでぜひご来場下さい。

❖ 日時 ❖ 平成22年10月30日(土)13:30～15:00

❖ 場所 ❖ 甲南大学1号館 4階 142講義室

★会場までの交通手段★

阪急神戸線岡本駅、またはJR神戸線摂津本山駅より北西徒歩10分。なお、駐車場設備はございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。

参加申込み不要・入場無料

 甲南大学総合研究所

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1
電話 (078)435-2331(ダイヤルイン)